

よしのっ子

明るい笑顔 学び合い 高め合う

学校だより No. 7
令和2年 9月1日
吉野町立吉野小学校
発行者
校長 畑 秀 行

2学期がはじまりました

雨続きの7月とは打って変わり、8月は雨の降らない猛暑が続きました。先日は十津川や上北山村で40度近くまで上がり、過去最高気温を記録しました。この暑さは、もう少し続きそうですので、感染症予防と熱中症予防の二つの対策を引き続いて行ってください。

さて、夏休みが終わり、学校に子どもたちの笑顔と活気が戻ってきました。今年は、2週間だけの夏休みでしたが、お子様はどのようにお過ごしでしたか。

新型コロナウイルス感染症が広がりを見せているため、テーマパークや館内施設などでは、例年を大きく下回る人出だったようです。また、帰省もしにくい状況のため、今年の帰省ラッシュはほぼなかったように聞いています。ご家庭では、今年の夏休みは家で過ごしたり、家族で出かける際には慎重に行き先を選んだりしたのではないかと思います。新型コロナウイルス感染症が広がり始めて半年が経ちますが、その影響で生活が大きく変わってしまいました。一日も早く安心して暮らせる日が来ることを願っています。

ところで、8月号で運動会の実施についてお知らせいたしました。このような状況下ですと中止にすることは容易なことですが、私たちとしては、全てをシャットアウトしてしまうのではなく、感染リスクを低くする工夫をしながら、日常生活や学校生活を送ることが、これからの新しい生活様式として大切であると捉えています。イベントに関しても同様です。特に運動会は、子どもたちが楽しみにしている行事の一つですので、その思いに少しでも応えたいと思っています。

そこで、学校再開から今までの感染予防の取組の成果を生かし、また運動場という屋外の広い空間を有効に活用しながら、感染リスクが低く安心して実施できる運動会をめざし、全職員で考え準備を進めています。皆さまへのお願いやプログラム等は、後日に配布させていただきます。ご理解ご協力をお願いいたします。

次ページでは、現時点の実施方法等についてお伝えさせていただきます。

運動会の実施について

○種目

(個人種目) 短距離走：1～6年

(団体種目) 低学年：玉入れ 中学年：大玉転がし 高学年：リレー

(表現) 低学年：ダンス 中学年：ダンス 高学年：南中ソーラン

(その他) 吉野小唄

○実施方法

- ・児童席の間隔を広くする。
- ・全校が集まる開閉会式の時間を短くする。
- ・児童席ではマスクを着用し、私語を慎む。
- ・応援は拍手等で行い、声を出さない。
- ・開閉会式、待機時などは、間隔をおいて並ぶ。
- ・出場の前後に手指の消毒をする。
- ・表現は四方から観覧できるように向きを一定方向に固定しない。



- ・各家庭からの参加人数を2名までとする。(参加者の把握をする)
- ・出場児童の家族が応援するフリーゾーンを広範囲に設け、その後方に観覧ゾーンを設ける。(応援席の地区割りはしません。)
- ・準備、後片付けは、学校職員が中心に行う。
- ・来賓の招待はしない。
- ・8：30～11：15 11：30頃に下校予定(昼食はなし)

【吉野町小中一貫教育校について】

令和4年度からの実施に向けて「小中一貫教育校」の準備が進められています。子どもたちに親しみを感じてもらえる学校にするために、学校名を子どもたちに考えてもらうことになりました。ぜひお子さんと一緒に考えてみてください。応募は9月4日(金)までです。(応募用紙は配布済みです)

また、「小中一貫教育校」の基本方針等や会議録が、吉野町のホームページに掲載されています。

★吉野小学校のホームページからもリンクをすることができます。

